

整理番号 K - 1727 (2 - 2017)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
ドデシルりん酸ナトリウム (50957-96-5)		事業対象年度 平成16年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
		試験期間 17. 4.20~17. 6. 2		試験期間 . . ~ . .		試験期間 . . ~ . .	
		試験装置 ㊟ ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状 $\begin{array}{c} \text{O} \\ \parallel \\ \text{HO}-\text{P}-\text{O}-\text{CH}_2(\text{CH}_2)_{10}\text{CH}_3 \\   \\ \text{ONa} \end{array}$ 分子式 C <sub>12</sub> H <sub>26</sub> NaO <sub>4</sub> P      分子量 288.30		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度*1 98.8%		外観 灰白色結晶性粉末		試験結果 間接		試験結果 間接	
不純物*2 (物質名,含有率)		溶解度(対水,その他)		試験結果 直接		試験結果 直接	
水分 0.1%		対水 868 mg/L(20 )					
不明 1.1%		(フラスコ法)					
		対メタノール 1g/L以上					
		対テトラヒドロフラン 1g/L以上					
融点 測定不可		1 - オクタノール/水分係数		審査部会 第 49 回		審査部会 第 回	
沸点 測定不可		ナトリウム塩のため適用外		17年11月18日開催		年 月 日開催	
蒸気圧 1.36 × 10 <sup>-3</sup> Pa 以下 (80 )		加水分解性		判定		判定	
密度		pH4,7,9 加水分解性なし		備考		備考	
LD50		安定性		1.回収率		備考	
IRチャートの有無 ㊟ ・ 無				(水 + 被験物質)系 95.7%			
用途*3 洗剤等、繊維用、触媒				(汚泥 + 被験物質)系 102 %			
生産量*3 (13年) 製造及び輸入 10~100 t 未満				2.実施機関			
試料 購入先 東京化成工業				・財団法人 化学物質評価研究機構			
経済産業公報発表年月日 年 月 日							

\*1 東京化成工業添付資料に記載のナトリウム化合物7.9%より算出した計算値。

\*2 東京化成工業添付資料による。

\*3 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。



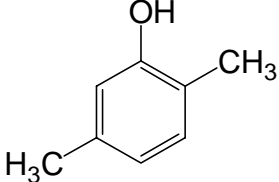
整理番号 K - 1 7 4 5 ( 2 - 2 5 4 4 )		分 解 度 試 験		分 解 度 試 験		分 解 度 試 験	
オルト酢酸トリメチル (1445-45-0)		事業対象年度 平成16年度		指 示 年 月 日		指 示 年 月 日	
		試験期間 17. 5. 4~17. 6. 2		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状 $\begin{array}{c} \text{OCH}_3 \\   \\ \text{H}_3\text{CO}-\text{C}-\text{OCH}_3 \\   \\ \text{CH}_3 \end{array}$ 分子式 $\text{C}_5\text{H}_{12}\text{O}_3$ 分子量 120.15		試 験 濃 度		試 験 濃 度		試 験 濃 度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚 泥 - mg/L		汚 泥 mg/L		汚 泥 mg/L	
		本試験期間 - 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純 度*1 99.4%		外 観 無色透明液体		間 接		間 接	
不純物*1 (物質名,含有率) 残り0.6%については不明		溶解度(対水,その他) 対水 加水分解のため測定不可		試 験 結 果 直 接		試 験 結 果 直 接	
融 点 融点なし(-100~25 )		1 - オクタノール/水分分配係数 測定不可		審 査 部 会 第 4 9 回 17年11月18日開催		審 査 部 会 第 回 年 月 日開催	
沸 点 109.9				判 定		判 定	
蒸気圧 $3.69 \times 10^3$ Pa(25 ) (静的方法)		加水分解性 測定不可		備 考 1.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 2.特記事項 ・被験物質は分解度試験条件下で速やかに加水分解し、メタノール(2-0201,K-1082,H5.2.12(180)良分解)及び酢酸メチル(2-0725,K-1105,H5.7.26(185)良分解)を生成した。 $\begin{array}{c} \text{OCH}_3 \\   \\ \text{H}_3\text{CO}-\text{C}-\text{OCH}_3 \\   \\ \text{CH}_3 \end{array} \xrightarrow{\text{H}_2\text{O}} 2\text{CH}_3\text{OH} + \begin{array}{c} \text{O} \\    \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{O}-\text{CH}_3 \end{array}$ K-1745      メタノール      酢酸メチル			
比 重*1 $d_{20}^{20}$ 0.9592							
L D50		安 定 性					
I R チャートの有無 (有) ・ 無							
用 途*2 殺虫剤、農薬、各種医薬品の原料、塗料添加剤							
生産量							
試 料 購入先 東京化成工業 TC1-EP							
経済産業公報発表年月日		年 月 日					

\*1 東京化成工業添付資料による。

\*2 14705 の化学商品(化学工業日報社)による。

整理番号 K - 1746 (NEDO 314, 2-0542)		分解度試験		分解度試験		分解度試験				
アセトン (67-64-1)		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日				
		試験期間 17. 6.21~17. 9. 8		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .				
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮				
構造式(示性式)・物理化学的性状  $\text{H}_3\text{C}-\overset{\text{O}}{\parallel}{\text{C}}-\text{CH}_3$  分子式 C <sub>3</sub> H <sub>6</sub> O                      分子量 58.08		試験濃度		試験濃度		試験濃度				
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L				
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L				
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間				
		試験結果	間接	BOD 95, 98, 95 (96)%	試験結果	間接		試験結果	間接	
直接	TOC 99,100, 99 (99)% GC 100,100,100(100)%		直接			直接				
純度*1 100.0%	外観 無色透明液体									
不純物(物質名,含有率)	溶解度(対水,その他) 対水*3 1000 g/L(25 )	審査部会 第 49 回 17年11月18日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催				
融点*2 -94.8	1 - オクタノール / 水分配係数	判定		判定		判定				
沸点*2 56.0 (760mmHg)		備考		備考		備考				
密度*1 0.790 g/cm <sup>3</sup> (20 )		1.回収率 (水 + 被験物質)系 100% (汚泥 + 被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。  2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構								
LD50*4 5,800 mg/kg(oral, rat)	安定性									
IRチャートの有無 (有) ・ 無										
用途*4 アセトン系溶剤・ビスフェノール A の原料、酢酸繊維素・硝酸繊維素の溶剤										
生産量*5 (13年) 製造及び輸入 100,000~1,000,000 t 未満										
試料 購入先 和光純薬工業										
経済産業公報発表年月日	年 月 日									

\*1 和光純薬工業添付資料による。 \*2 Hazardous Substances Data Bank(U.S. National Library of Medicine)(3/2003)による。  
 \*3 The Physical Properties Database (Syracuse Research Corporation)による。 \*4 14705 の化学商品 (化学工業日報社) による。  
 \*5 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

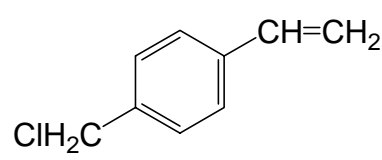
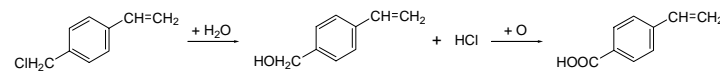
整理番号 K-1227D (NEDO 327,3-0521)		分解度試験		分解度試験		分解度試験		
2,5-キシレノール (95-87-4)		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日		
		試験期間 17.7.25~17.9.29		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 (標)・揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮		
構造式(示性式)・物理化学的性状    分子式 C <sub>8</sub> H <sub>10</sub> O      分子量 122.16		試験濃度		試験濃度		試験濃度		
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L		
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間接	BOD 0, -1, 0 (0)%	試験結果	間接		試験結果
直接	TOC 2, 3, 1 (2)% HPLC 3, 2, 1 (2)%		直接			直接		
純度*1 99.5%	外観 白色微細結晶	審査部会 第49回 17年11月18日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
不純物*1 (物質名,含有率) 水分 0.1% 残り 0.4%は不明	溶解度(対水,その他) 対水*2 3540 mg/L(25 )	判定		判定		判定		
融点*1 75.3	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 2.61 (Kowwin v 1.67 による計算値)	備考		備考		備考		
沸点*2 211.5 (762mmHg)		1.回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100%						
比重*3 1.026 (20 )	安定性	分解試験液を直接分析機器に導入。						
LD50*2 444 mg/kg(oral, rat) 383 mg/kg(oral, mouse) 938 mg/kg(oral, rabbit)		2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構						
IRチャートの有無 (有)・無	用途*4 合成樹脂、接着剤、殺虫剤、抗酸化剤、除草剤							
生産量	試料 購入先 和光純薬工業 和光一級							
経済産業公報発表年月日	年 月 日							

\*1 和光純薬工業添付資料による。

\*2 Hazardous Substances Data Bank(U.S. National Library of Medicine)(2/2003)による。

\*3 有機化合物辞典(講談社)による。

\*4 14705の化学商品(化学工業日報社)による。

整理番号 K-1708 (NEDO 279,3-0046)	分解度試験	分解度試験	分解度試験		
クロロメチルstyレン	事業対象年度 平成16年度	契約年月日	契約年月日		
[4-クロロメチルstyレンにて試験実施] (1592-20-7)	試験期間 17.2.1~17.6.17	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .		
	試験装置 (標)・揮	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮		
構造式(示性式)・物理化学的性状    分子式 C <sub>9</sub> H <sub>9</sub> Cl 分子量 152.62 組成式 C <sub>8.38</sub> H <sub>8.02</sub> Cl <sub>1.00</sub> O <sub>0.06</sub> (元素分析による)	試験濃度	試験濃度	試験濃度		
	有機物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L		
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L		
	本試験期間 4週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間		
	試験結果 間接 BOD -3, -1, -4 (0)% 直接 HPLC 100,100,100(100)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接		
純度*1 94.6%	外観 淡黄色液体				
不純物(物質名,含有率)*1 残り5.4%は不明(有機物と考えられる)	溶解度(対水,その他) 対水 変化のため測定不可 対メタノール 10g/L以上	審査部会 第49回 17年11月18日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催		
融点 -20.6		判定	判定		
沸点*2 229	1-オクタノール/水分配係数*4 log Kow = 3.70	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 96.6% (汚泥+被験物質)系 98.0% 2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3.特記事項 ・試料の純度が低いため、TOD及び理論DOCは組成式より算出した。 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。			
比重*2 1.083					
LD50*3 960mg/kg(経口,ラット)	安定性 水中で加水分解する			・被験物質は試験液中で加水分解し、 <i>p</i> -ビニルベンジルアルコール(新規物質 log Kow = 1.98*4)が生成し、残留することを確認した。さらに一部変化し、 <i>p</i> -ビニル安息香酸(新規物質 log Kow = 2.78*4)を3~5%生成し、残留した。	
IRチャートの有無 (有)・無					
用途*3 イオン交換膜、レジスト、写真材料、ゴム・ラテックス改質、シランカップリング剤、樹脂改質				被験物質	<i>p</i> -ビニルベンジルアルコール
生産量			<i>p</i> -ビニル安息香酸		
試料 購入先 東京化成工業					
経済産業公報発表年月日	年 月 日				

\*1 東京化成工業添付資料による。

\*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets (11/1998-1/1999)による。

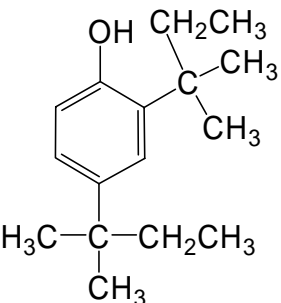
\*3 14705の化学商品(化学工業日報社)による。

\*4 Kowwin v 1.67による計算値。

整理番号 K-1736 (NEDO 295, 2-1590)	分解度試験		分解度試験		分解度試験																				
2-プロペン-1-スルホン酸ナトリウム (2495-39-8)	事業対象年度 平成16年度		事業対象年度 平成17年度		契約年月日																				
	試験期間 16. 6.28~16. 9. 3		試験期間 17. 3.25~17. 6.20		試験期間 . . . ~ . . .																				
	試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮																				
構造式(示性式)・物理化学的性状  $\text{H}_2\text{C}=\text{CHCH}_2\text{SO}_3\text{Na}$  分子式 $\text{C}_3\text{H}_5\text{NaO}_3\text{S}$ 分子量 144.12	試験濃度		試験濃度		試験濃度																				
	被験物質 100 mg/L		被験物質 30 mg/L		被験物質 mg/L																				
	汚泥 30 mg/L		汚泥 100 mg/L		汚泥 mg/L																				
	本試験期間 4 週間		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間																				
	試験結果	間接	BOD 67, 22, 10 (33)%	試験結果	間接	BOD 4, 41, 82 (42)%	試験結果	間接																	
		直接	TOC 63, 29, 2 (31)% HPLC 69, 29, 9 (36)%		直接	TOC 8, 17, 4 (10)% HPLC 6, 5, -1 (3)%		直接																	
純度*1 95.4%	外観 白色結晶																								
不純物*1 (物質名, 含有率) 水分 3.2% 残り 1.4%は不明	溶解度(対水, その他) 対水 250 g/L以上(25 ) 対メタノール 10 g/L以上		審査部会 第41回 17年 1月14日開催		審査部会 第49回 17年11月18日開催																				
融点 測定不可 (320 付近で茶色に変化)			判定 保留		判定																				
沸点 測定不可 (320 付近で茶色に変化)	1-オクタノール/水分係数 log Kow = -3.68 (Kowwin v 1.67 による計算値)		備考 1.回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。		備考 1.回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。																				
密度*2 1.21 g/cm³(23 )	安定性		2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構																				
LD50*2 >12,300mg/kg(oral, rat)			3.特記事項 ・逆転条件(開放系)試験結果(4週間)																						
IRチャートの有無 (有) ・ 無			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">分解度(%)</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOC</td> <td>86</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>HPLC</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> (培養期間 16. 7.27~16. 8.24)			分解度(%)				1	2	3	平均	TOC	86	95	100	94	HPLC	100	100	100	100		
	分解度(%)																								
	1	2	3	平均																					
TOC	86	95	100	94																					
HPLC	100	100	100	100																					
用途*3 アクリロニトリル繊維染色性能改質剤、メッキ光沢剤																									
生産量*4 (13年) 製造・輸入 100~1,000 t 未滿																									
試料 購入先 東京化成工業																									
経済産業公報発表年月日	年 月 日																								

\*1 東京化成工業添付資料による。 \*2 International Uniform Chemical Information Database(European Chemicals Bureau)(Edition 2000)による。

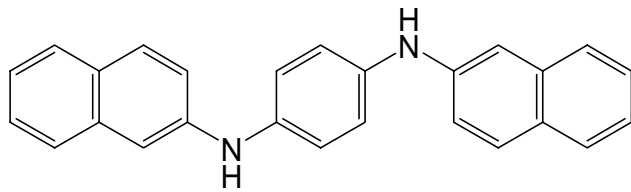
\*3 14504の化学商品(化学工業日報社)による。 \*4 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

整理番号 K-1759 (NEDO 334,3-0526)	分解度試験	分解度試験	分解度試験																				
2,4-ジ-tert-ペンチルフェノール (120-95-6)	事業対象年度 平成17年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日																				
	試験期間 17.7.11~17.11.7	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .																				
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮																				
構造式(示性式)・物理化学的性状    分子式 C <sub>16</sub> H <sub>26</sub> O      分子量 234.38	試験濃度	試験濃度	試験濃度																				
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L																				
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L																				
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間																				
	試験結果 間接 BOD -7, -6, -6 (0)% 直接 HPLC 4, 2, 4 (3)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接																				
	純度*1 98.4%	外観 黄色液体																					
不純物(物質名,含有率) 不明 1.6%	溶解度(対水,その他) 対水 4.59 mg/L(25 ) (フラスコ法) 対テトラヒドロフラン 10 g/L 以上	審査部会 第 49 回 17年11月18日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催																				
融点*2 25		判定	判定																				
沸点*2 169~170 (22mmHg)	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 6.31 (Kowwin v 1.67 による計算値)	備考																					
比重*2 d <sub>4</sub> <sup>20</sup> 0.930	安定性	1.回収率 (水+被験物質)系 94.4% (汚泥+被験物質)系 95.2%  2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構  3.特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。																					
LD50*2 330 mg/kg(oral, rat)		・被験物質残留率(%) <table border="1" data-bbox="1332 1133 1668 1276"> <thead> <tr> <th></th> <th>試験液</th> <th>ソーダ石灰</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水系</td> <td>84</td> <td>0</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>汚泥系-1</td> <td>96</td> <td>1</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>-2</td> <td>98</td> <td>0</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>-3</td> <td>96</td> <td>1</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table>			試験液	ソーダ石灰	合計	水系	84	0	84	汚泥系-1	96	1	97	-2	98	0	98	-3	96	1	97
	試験液	ソーダ石灰	合計																				
水系	84	0	84																				
汚泥系-1	96	1	97																				
-2	98	0	98																				
-3	96	1	97																				
IRチャートの有無 (有) ・ 無		・被験物質は一部ソーダ石灰に吸着した。																					
用途																							
生産量																							
試料 購入先 ACROS ORGANICS																							
経済産業公報発表年月日 年 月 日																							

\*1 ACROS ORGANICS 添付資料による。

\*2 The Sigma-Aldrich Library of Regulatory and Safety Data による。



整理番号 K-1761 (NEDO 336, 4-0346)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
N,N'-ジ-2-ナフチル-p-フェニレンジアミン	事業対象年度 平成17年度	契約年月日	契約年月日
(93-46-9)	試験期間 17. 8. 1~17. 9.28	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
構造式(示性式)・物理化学的性状    分子式 C <sub>26</sub> H <sub>20</sub> N <sub>2</sub> 分子量 360.45	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD -2, -1, -1 (0)% 直接 HPLC 0, 0, 1 (0)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
	純度*1 96.0%	外観 灰色粉末	
不純物(物質名,含有率) 残り4.0%は不明	溶解度(対水,その他) 対水 100 mg/L 以下(25 ) 対テトラヒドロフラン 10 g/L 以上	審査部会 第 49 回 17年11月18日開催	審査部会 第 回 年月日開催
融点*2 235		判定	判定
沸点	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 6.39 (Kowwin v 1.67 による計算値)	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 94.9% (汚泥+被験物質)系 94.7%	備考
比重*2 d 1.20			
LD50*3 4,500mg/kg(oral, rat)	安定性		
IRチャートの有無 (有) ・ 無			
用途*4 有機ゴム薬品(老化防止剤、銅害防止剤)		2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	
生産量		3.特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	
試料 購入先 東京化成工業			
経済産業公報発表年月日	年月日		

\*1 東京化成工業添付資料による。

\*2 有機化合物辞典(講談社)による。

\*3 東京化成工業 MSDS による。

\*4 14705 の化学商品(化学工業日報社)による。